



学校の教育目標「主体的・対話的にくらしをよりよくしていこうとする子どもの育成」に向かって歩む子供たちの姿を掲載していきます。今月は1年生と4年生です。

思いを大切に、自分で考えて行動する1年生

5月から育ててきたアサガオとの別れが近付いてきました。5月に種まきをしてから今日まで、毎日アサガオの様子を観察してきた子供たち。「大きくなつてほしい」「たくさん花を咲かせてほしい」と、一人一人が思いをもって育ててきました。天候の変化や害虫に悩まされるときもありました。寒さとともに元気をなくしていくアサガオに対し、「どうしたらまた元気になるのだろう」と悩み続ける姿もありました。壁にぶつかる度に、自分で考え、みんなで考えて解決してきました。「最後まで育ててお墓をつくりたい」と語るなど、アサガオの命を大切にし、最後まで責任をもって育てようとしていることが伝わってきます。



また、朝活動の時間には、アサガオの様子を見に行く子供、学校の中を掃除する子供、係活動に取り組む子供等、一人一人が何をすべきか考えて行動しています。「アサガオを見に行ったら掃除ができるなかったから、休み時間に掃除をしよう」と、時間をやりくりして過ごしている姿も見られます。一人一人が思いをもち、自分で考えて行動する姿に、成長を感じます。

入学してからもうすぐ1年。学校生活にすっかり慣れ、今では自分にできることを見付けて取り組む子供たちです。自分もみんなも大切にして、「にこにこ」笑顔で自信をもって2年生に進級できるように、これからも支援していきます。

高学年に向けて共に高め合う4年生

4年生は、学年目標「自分も仲間もしあわせクローバー」を合言葉に、集団宿泊学習、学習発表会等、様々な活動において仲間と協力しながら取り組んできました。

3学期は、総合的な学習の時間に「4PSプロジェクト～4年生みんなのパワーを合わせて笑顔を増やそう」の学習に取り組んでいます。学年内で9つの委員会をつくり、委員長を中心に4年生のくらしをよりよくするための活動を進めています。「廊下を走っている人が多いから、4年生全員に歩くように呼びかけよう」と一生懸命ポスター作りに取り組む姿。挨拶の輪を広げたいと考え、朝の時間に廊下でさわやかな挨拶を呼びかける姿。みんなに元気に過ごしてほしいと願い、健康ビンゴのアイディアを積極的に出し合う姿。普段人前に出るのが苦手な子供が委員長となり、堂々と仲間に語りかける姿。子供たちは今、高学年に向けての意識を高め、「仲間を楽し



ませたい」「仲間に気持ちよく過ごしてほしい」「4年生をもっと素敵なお年にしてほしい」と思い、自分にできることを考えたり、仲間と一緒に協力したりしながら主体的に活動しています。

3学期は、5年生に向けて自分を高める大切な準備期間です。子供たちが新たな活動に挑戦し、励まし合い、高め合いながら、高学年としての自覚と自信をもって進級できるように支援していきます。

